

「日々の理科」(第1900号) 2019,-9,21
水彩画教室「雨の飯盛山」
 お茶の水女子大学附属小学校教諭
 お茶の水女子大学サイエンス&エデュケーションセンター 研究員
 田中 千尋 Chihiro Tanaka

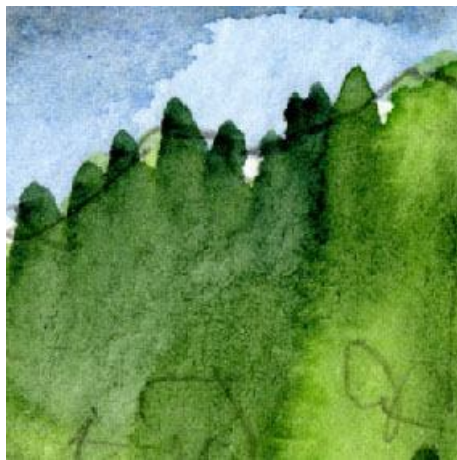
会津若松の東のはずれにあるのが飯盛山(いもりやま)です 市内のどこからでもよく見え ピラミッド型の特徴のある山容なので目立ちます 白虎隊の勇士がこの山から見た若松の炎上を落城と誤認し 自刃した地として有名です 麓には古風なお土産物の店が並んでいますが 雨の中を散歩する人もまばらでした 若松の駅から「あかべえ号」で5~6分の場所です



これが完成した絵です



1、雨の空模様は 濃い青が乾かないうちにブラックをのせました 偶然の滲みを生かします



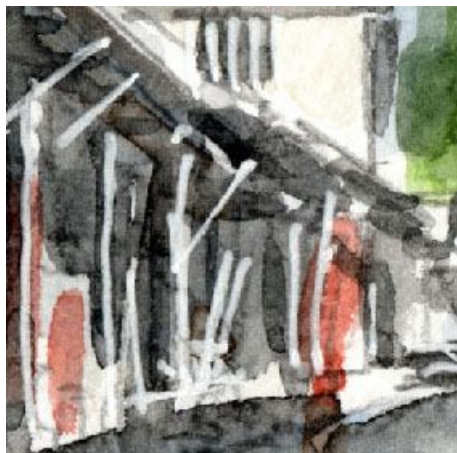
2、主題の飯盛山は 針葉樹に覆われています 筆先に2色の緑(サブ・グリーンとシャドウ・グリーン)をとって「一本一筆」で軽妙に描きます



3、階段と坂道 階段や手すりは 不透明の白ペンで描きました



4、傘をさした人物2人は 修行僧のようになってしまいました もっとカラフルに描けばよかったです



5、立ち並ぶ商店は あまり丁寧にならず しかし「商店が並んでいるな」とわかるように



6、商店の軒下の表現 こうした商店街では この屋根の表現が意外に重要になります